電力・ガス取引監視等委員会の検証に係るとりまとめ について

令和 6 年 6 月 26 日
電力・ガス取引監視等委員会事務局
総務課

(趣旨)

「電力・ガス取引監視等委員会の検証に係るとりまとめ」に係るパブリック・コメントの回答への対応について御審議をいただき、当該とりまとめを策定することとしたい。

1. 経緯

電力・ガス取引監視等委員会では、大手電力による情報漏えい・カルテル事案等の発覚、各電力市場の変化（容量市場や需給調整市場の開始等）など、業務状況が大きく変化していることや、2023 年 6 月に閣議決定された「規制改革実施計画」において当委員会の監視機能の強化について明記がなされたことを踏まえて、本委員会において委員会の取組に関する検証を行ってきた。

第 514 回本委員会（令和 6 年 5 月 22 日）の審議を経て、令和 6 年 5 月 23 日から 6 月 23 日までの間、パブリックコメントを実施した。

2. パブリックコメントの結果

パブリックコメントにおいては、5 件の意見が寄せられたところ。

寄せられた意見に関しては、(資料 3-1) 中「提出意見及び提出意見に対する考え方(案)」(別紙) のとおり回答することとしたい。

3. 今後のスケジュール

これまでの議論やパブリックコメントの意見を踏まえ、電取委の MVV (Mission Vision Value) 及び方針（中期方針、機能強化方針）を含む、(資料 3-2) 電力・ガス取引監視等委員会の検証に係るとりまとめを策定するとともに、当該とりまとめにおける方針に従い、電取委として期待される役割を果たしていくこととしたい。